

議会報告会報告書

開催日時	平成26年8月5日（火）開始：午後7時 終了：午後8時30分	
開催場所	美川公民館	
対象団体	美川商工会青年部・女性部	
参加人数	24人	
班構成	A 班	山口俊哉、永井徹史、宮中郁恵、岡本克行、寺越和洋 竹田伸弘、中西恵造
役割分担	リーダー：竹田、司会：宮中 報告：当初予算の主な事業－竹田、定例会会議概要－岡本 総務－永井、文福－中西、産建－寺越 記録：山口	
報告内容	平成26年度当初予算と主な事業、6月定例会と7月定例会	
<p>（質疑応答）</p> <p>（質問1） 美川幼稚園の解体に伴うアスベスト除去について、健康被害は大丈夫なのか。周辺住民に知らせるべきではないか。</p> <p>（答 弁） 健康被害が出ないために、除去工事の予算が計上された。専門業者が除去工事をする際に、工事内容を現場の看板にて周知をしている。なお、周辺住民には知らせるべきであり、早速対応するように担当課に伝える。 →担当課が対応し、理解を得た。</p> <p>（質問2） 今回の報告会の報告内容は、全ての地域で同じ資料を使っているのか。白山ろく地域の報告が少ないように感じた。</p> <p>（答 弁） 昨年を実施した議会報告会終了後のアンケートでは、地元のことを聞きたいとの意見が多かったため、今回は美川地域に関する内容を多くした。先般、白山ろく地域で開催した議会報告会では、白山ろく地域に特化した内容を説明した。議会としては、地域がバランスよく振興できるようチェックしていることを理解してほしい。</p> <p>（質問3） （仮称）白山駅が建設されると観光や経済などの効果が期待されるが、目処としてはどうか。</p> <p>（答 弁） 市議会として観光等を協議するために、観光交通対策特別委員会を設置した。その委員会で、執行部からは白山駅建設に向けては着実に進んでいると説明があった。また、石川県市長会や加賀五市議会議長会で要望を出す方向である。7月の北陸新幹線建設促進石川県民会議でも決議事項になった。県の後押しが必要で、絶対できるという気持ちを持って取り組んでいる。</p>		

(質問4) 美川商工会青年部が地域振興のために「みか1フェスティバル」を昨年から開催しているが、資金的に厳しいので補助などのいい方法はないか。

(答 弁) 行革の中で各種イベントへの補助に関するルールは決められている。合併前から開催しているイベントへの補助金は減額されている。方法としては担当課や支所に相談して、さまざまな制度を紹介してもらう。また、商工会会長と一緒に要望書を商工課に提出すること方法である。

(質問5) 建設を予定している(仮称)白山市立野球場の利用対象者は。プロ野球が呼べるような球場を期待したい。

(答 弁) 協議を重ねた結果、現在ある相木野球場の代替として建設を予定しており、あくまでも市民のためのものである。プロ野球を呼ぶための施設にするには建設費の問題もあり、現在は理解が得られていない。

(質問6) 美川中学校のテニスコートはなかなか貸してもらえない。個人では貸してもらえなく、市内の団体でないと使用できない。

(答 弁) 以前は市のテニスコートだったので、個人でも借りられたと思う。現在は美川中学校のテニスコートとして整備した。従って借り方が異なり、簡単には借りられないと思う。教育委員会に確認する。

→担当課からは、学校施設の地域開放として、地域の団体にしか貸すことができないと回答があり、商工会に伝えた。

(質問7) 新しく美川図書館が完成した後に、現在の図書館はどうなるのか。

(答 弁) 地区の公民館にしてはどうかと地元に投げかけたが、維持管理費の負担などから遠慮したいとの返答を聞いている。今後の計画は決まっていない。

備 考

今後、市民からの意見の取り扱いについては、常任委員会など議会として対応していく。